

の南九州

第 12 号
平成22年11月5日発行

議会だより

MINAMIKYUSHU CITY



力をあわせていっぺこっぺ引っばれ〜（明光保育園）

新型インフルエンザ予防接種関係費など**6,874万円**補正… 2

条例制定・陳情 …………… 5

21年度一般会計決算219億円 …………… 6

いっぱん質問・6人が登壇 …………… 8

追跡 あの質問・提言はどうなった …………… 11

市民の声 …………… 12

種関係費など補正

9月定例会

9月定例会は、9月7日から10月1日までの25日間の会期で開催されました。

補正予算をはじめ、温泉センター条例の一部改正など慎重審議の結果、原案どおり可決されました。また、陳情2件が採択されました。

一般会計の主な補正

補正予算の主なものは、新型インフルエンザワクチン接種事業費、防霜ファン設置事業費などで、6874万4千円を追加し、補正後の予算総額を209億127万6千円としました。

○テレビ難視聴地域対策事業費

153万4千円

当初申請のあった顕娃地域折尾の木塚地区の戸数変更などや新規申請のあった知覧地域下郡南の小金園地区を補助事業で整備するものである。

総務費

○文化会館管理費

253万3千円

知覧文化会館屋上の防水改修及び川辺文化会館地下湧水処理用排水ポンプ交換などの修繕費である。



知覧文化会館



川辺文化会館

民生費

○市立保育所運営費

465万6千円

かつめ保育所・古殿保育所の0歳児・3歳未満児が増えたことにより、保育士を増員するものである。

○生活保護扶助費

1120万5千円

平成21年度事業実績に伴う負担金の返還である。



笑顔で朝の体操をする園児（星の子保育所）

〔審査の中で〕

問 保育士の増員を必要としないような保育所間での調整はできなかったか。

答 他の保育所は既に定数の120%の入所者があり、受け入れできないため、定数に余裕がある2保育所の入所となった。

新型インフルエンザ予防接



防霜ファン設置

衛生費

○予防接種関係費

186万8千1千円

新型インフルエンザワクチン接種に係る委託料などである。

農林水産業費

○知覧の里茶宣伝販売促進事業費

510万5千円

お茶とさつまいもの館「知覧の里」の茶販売促

進を展開するための委託料である。

○水産業費（一般経費）

497万6千円

穎娃大川漁港の浚渫を行い、漁港の機能回復を図るための漁港活性化対策事業負担金である。

○防霜ファン設置事業費

127万1千4千円

平成21年・22年連続して晩霜被害が発生したことから、当初計画より多くの申請があったため増額するものである。

審査の中で

問 防霜ファン補助対象者の決定方法は。

答 農家一戸の補助対象面積の上限を50アールとし、全申請者を補助対象とした。

商工費

○観光振興費（一般経費）

132万3千円

教育旅行誘致キャンペーンや旅行会社への観光PR用DVDダイジェスト版3000枚を作成する委託料である。

審査の中で

問 DVDは通常版とダイジェスト版があるが、通常版の在庫枚数と配布先は。

答 残り約800枚で、県観光連盟など加入団体で実施する教育旅行誘致キャンペーン及び知覧特攻平和会館を訪れた学校などに配布している。

土木費

○岩屋公園等管理費

27万3千円

桜の屋形周辺の池の水量不足により、水中ポンプ2基の設置に係る電気設備の工事請負費である。

○市道維持費

480万円

市道の緊急整備に伴う工事請負費などである。

○住宅整備事業費

299万3千円

老朽化した市営住宅3棟が空家となったことから解体する工事請負費である。

審査の中で

問 解体後の住宅跡地の計画は。

答 田代上住宅は財産管理係へ所管替えし、両添団地と牧之内団地は更地とし、将来の立て替え用地としたい。



解体される両添住宅

教育費

○地区公民館管理運営費

483万4千円

知覧地域の校区公民館のインターネットプロバイダー加入やパソコンなどの備品購入及び知覧校区公民館の屋根防水改修工事などの経費である。

○給食センター管理運営費（一般経費）

▲554万2千円

頤娃学校給食センターの配送車が老朽化しているため、配送車を購入する

る計画であったが、リース契約に変更するため減額するものである。

審査の中で

問 今後は、配送車の新規購入は行わないのか。

答 5年間のリース契約後も更新が可能なことや車検及び軽微な修繕など維持費用を必要としないことから経費節減につながるため、今後もリース契約としたい。



活用されているパソコン（郡地区公民館）



給食センターの厨房機器（写真はパンフレットから）



更新される配送車

特別会計

○国民健康保険事業

535万1千8百円

○老人保健事業

440万9千円

○後期高齢者医療

196万7千円

○介護保険事業

977万5千8百円

○農業集落排水事業

52万円

その他の議決

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金

（農業用道路・用排水施設）

・実施場所
川辺町神殿地内

（下里地区）

・実施予定期間
平成23年度～26年度

・事業内容
水田12・5ha内の農道1680m、用排水施設2250mの整備を実施する。

学校給食センター厨房機器等の購入に係る物品売買契約の締結

・契約金
3億1951万5千円

・契約先
鹿兒島市伊敷町4745番地4

・代表取締役
長峯昭一

株式会社
鹿兒島アイホー調理機

議員定数等調査 特別委員会設置

地方分権の進展や行財政改革の推進、市議会を取り巻く情勢の変化などに的確に対応するため適正な議員定数や報酬について調査・研究することを目的に、10月1日、「南九州市議会議員定数等調査特別委員会」を設置しました。（議長を除く全議員で構成）

議員定数（単位：人） 平成21年12月31日現在

市名	人口	法定上限数	議員定数
奄美	47,795	26	26
指宿	44,683	26	22
南さつま	40,245	26	22
曽於	41,676	26	22
志布志	34,525	26	24
南九州	40,926	26	24
人口規模類似市との比較			



江平 定氏
知覧町郡

※同委員は、市町村が議会の意見を求め、法務大臣に推薦するものです。
任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。

陳情

採択

●350万人のウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書採択の陳情

提出者：鹿児島市易居町2-1
薬害C型肝炎問題に取り組む鹿児島県民の会
代表 松元 徹
南九州市穎娃町牧之内7593番地
末吉三義

意見書の提出

- ①肝炎対策基本法をもとに、患者救済に必要な法整備、予算化を進め、全患者の救済策を実行すること。
- ②医原病であるウイルス性肝炎の発症者に一時金もしくは健康管理手当など支給する法制度を確立することなど。

提出先：内閣総理大臣ほか関係機関

採択

●肺炎球菌・ヒブワクチンの予防接種に対する助成に関する陳情書

提出者：南九州市知覧町郡4740-9
山下ひとみ

※この陳情書は、本市に対する陳情であるが、委員会の審査の中で国においても取り組むべきとの意見が出たため提出しようとするものである。

意見書の提出

- ①ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種に対する公費助成を実施すること。
- ②ワクチン接種の有効性について啓発を推進し、ワクチン接種の普及促進を図ることなど。

提出先：衆議院議長ほか関係機関



意見書の提出

○国において、国民の安心・安全な暮らしを実現するため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の優先機関の存続を求める意見書
○議長への臨時会招集権の付与を求める意見書

議員の発議によって、各々の意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に提出しました。

フリーパス券（入浴のみ）新設

えい中央温泉センター

フリーパス券（大人半年券）の入浴のみの料金が、新たに22,000円で設定されました。

また、大人用の一般浴室・トレーニングルーム及びプールが利用できるセット料金については、従来どおり25,000円です。

（平成23年4月1日から施行）



条例の制定

使用料（年額）を減額

川辺ふれあい農園

104区画のうち現在87区画が利用されているが、近隣類似施設との均衡を図るため、下記のとおり減額されます。

1区画当たり

・団体用（50㎡）	10,000円→6,000円
・個人用（25㎡）	5,000円→3,000円
・車イス使用者用（10㎡）	2,000円→1,000円

（平成23年4月1日から施行）



14億円増の大型決算

計
億2,406万円

平成21年度一般会計と7特別会計及び水道事業会計決算認定が9月定例会に上程されました。
議会では、一般会計決算特別委員会と特別会計決算特別委員会を設置し歳入歳出決算説明書や監査委員の決算審査意見書などを参考に執行部の出席を求め審査し、いずれの決算も認定しました。

行政評価を念頭に
財政健全化を

平成21年度一般会計の歳入総額は227億1625万円、歳出総額は219億2406万円で、不納欠損額2387万円、収入未済額8億5309万円となっている。
収入未済額の主なものは、国・県補助金の繰越明許に係るものが6億6573万円、市税、保育所負担金、住宅使用料及び給食費負担金などに係る滞納額が1億8736万円であり、税など負担の公平性から厳正な対応をとるよう要望する。
財政運営に当たっては、行政評価（投資効果、コスト意識など）を念頭に置き、計画的・効率的な執行を図り、財政の健全化に取り組むことを要望する。

一般会計決算の概要

区 分		21年度	20年度	差額
歳入	市 税	33億5,976万円	34億8,674万円	△1億2,698万円
	地 方 交 付 税	88億1,017万円	87億5,222万円	5,795万円
	国 県 支 出 金	51億8,789万円	37億7,150万円	14億1,639万円
	市 の 借 入 金	20億1,314万円	18億7,167万円	1億4,147万円
	そ の 他	33億4,529万円	33億6,420万円	△1,891万円
	合 計	227億1,625万円	212億4,633万円	14億6,992万円
歳出	総 務 費	30億6,074万円	21億5,161万円	9億 913万円
	民 生 費	56億3,712万円	53億6,350万円	2億7,362万円
	衛 生 費	15億5,250万円	15億7,091万円	△1,841万円
	農 林 水 産 業 費	19億4,202万円	19億1,835万円	2,367万円
	土 木 費	23億9,627万円	19億9,552万円	4億 75万円
	教 育 費	24億 816万円	25億3,609万円	△1億2,793万円
	公 債 費	29億8,453万円	29億5,616万円	2,837万円
	そ の 他	19億4,272万円	19億9,857万円	△5,585万円
	合 計	219億2,406万円	204億9,071万円	14億3,335万円

借金（市債）と貯金（基金）の推移

区分	平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	総 額	一人当たり	総 額	一人当たり	総 額	一人当たり
借金	215億7,412万円	53万円	221億8,695万円	54万円	228億8,277万円	55万円
貯金	66億9,419万円	16万円	64億1,748万円	15万円	56億1,337万円	13万円

21年度
決算認定

国の 経済対策補助で

特別会計・企業会計

一般会

113億4,306万円

219

審査の中で

国民健康保険事業

保険税の収入未済額は1億9067万円、不納欠損額は526万円となっている。税負担の公平性の観点からも、収納対策を強化するとともに、安易に不納欠損とすることなく、時効中断措置を図りながら、徴収率向上に格段の努力を要望する。

介護保険事業

居宅介護住宅改修事業などの助成制度の周知を徹底し、認定者へのサービス提供には万全を期すること。

また、ひとり暮らしの高齢者などへの配食サービスにおいて、対象者の基準が厳しくサービスを受けられなくなったケー

スもある。基準の見直しを検討し、なるべく多くの人がサービスを受けられるよう要望する。

簡易水道事業

石綿管については、川辺簡水1540m、穎娃地域の中央、青戸簡水が2645m残っている。水の安定供給のため、石綿管更新については、早急に対処するよう要望する。

水道事業

水道料金の統一については、市民の意向も反映しながら、十分検討し、慎重に進めるよう要望する。

水道事業は、安心な水の安定供給が基本であり、水質については検査結果を十分検証し、特に硝酸態窒素数値の高い箇所については、適切に対処していくよう要望する。

特別会計・企業会計決算額

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差引
国民健康保険事業	61億9,137万円	60億9,944万円	9,193万円
老人保健事業	3,380万円	2,939万円	441万円
後期高齢者医療	4億9,248万円	4億9,051万円	197万円
介護保険事業	40億5,424万円	39億7,540万円	7,884万円
簡易水道事業	4億9,158万円	4億7,261万円	1,897万円
農業集落排水事業	6,962万円	6,730万円	232万円
公共下水道事業	2億1,809万円	2億841万円	968万円
合 計	115億5,118万円	113億4,306万円	2億812万円
水 道 事 業			
収 益 的	3億3,989万円	2億8,390万円	-
資 本 的	1億3,329万円	2億8,311万円	-



特定健診・特定保健指導を受けましょう

市政に問う!

6人が
登壇

いっぱん質問



深町 幸子 議員

住宅用火災警報器

設置普及率は

市長／**額娃43・9%、川辺、知
覧33・3%**

深町 平成23年5月31日
までに既存住宅に対する
住宅用火災警報器の設置
が義務付けられている。
総務省消防庁では、本年
6月時点で鹿児島県は
53・7%と報道している
が、本市の普及率はいく

蔵元 民間の調査機関が
公表している財政赤字カ
ウンターによると、国民
一人当たり656万円の
借金がある計算になる。
本市でも行政改革大綱
に基づき平成20年12月に
集中改革プランを策定し
行財政改革に取り組んで



蔵元 慎一 議員

公共的団体の整理・統
廃合については、関係団
体のそれぞれの考え方に
相違があり、進んでいな
い。市立保育所民間移管
は、民間委員で構成する
審議会を開催し、具体的
計画を進める。パブリッ
クコメント制度の活用
は、再度制度の周知を図

いるが、進捗状況はどう
か。
市長 集中改革プランは
66項目について取り組
みを進めているが、15項目
が計画どおり進んでいな
い。

行政改革

集中改革プランの

進捗状況は

市長／15項目が計画どおり進ん
でいない



土地開発公社が分譲中の南野元住宅団地（川辺）

る。土地開発公社の経営
健全化については、住宅
団地の販売促進を図りな
がら、公社のあり方につ
いての検討も必要と考え
る。

今後、改革が進まな
かったものは原因を検証
し、次の行動計画策定に

参考としていく考えであ
る。
※財政赤字カウンター
日本政府の抱える国と
地方の借金、長期債務残
高（概算値）をリアルタ
イムで表示しているも
の。

市民の声を

火葬場

今後のあり方は

市長／調査検討委員会を設置する

竹迫 火葬場ごとの市民の使用状況及び火葬場の今後のあり方を示せ。

市長 平成21年度は、額娃浄楽苑264件、枕崎共同斎場179件、川辺火葬場264件であるが、今後は、額娃・知覧は現行のままで、川辺は延命化を図りながら存続問題も含め、平成23年度に火葬場のあり方の調査検討委員会を設置し、市民の



竹迫 毅 議員

考えなどを聞きながら検討していきたい。

竹迫 あつちにもこっちにも、あれもこれももの時代は終わった。広域で考えるべきだと思うがどうか。

市長 おっしゃるとおりである。

竹迫 川辺火葬場の土地は借地とのことだが、その内容について説明いただきたい。

市民福祉部長 平山区から年間65万円で借りており、廃止したら、更地にして返さなければならな



存続が検討される川辺火葬場



火災報知器設置のパンフレット

らか。また、悪質な訪問販売対策を問う。

市長 21年11月現在、額娃地域は43・9%、川辺、知覧地域は33・3%である。チラシ配布や広報紙を利用し啓発している。消防団の皆さんに協力をいただき、早く全家庭に設置できるよう努力したい。

全国学力テストの結果に対する対策は 教育長／的確な分析により対応を図る

深町 2010年度全国学力・学習状況調査の結果、県教委は数学が全国平均を下回ったと公表した。本市の状況と今後の対策を問う。

教育長 小学校は、国語

A、算数Aは国・県と同程度ですが、国語Bは国・県、算数Bは国より下回っている。中学校は、国語・数学のA・Bともに県平均以上か同程度ですが、数学A・Bは国の平均より下回っている。

今後の対策として、調査結果の的確な分析、授業力の育成、家庭学習の習慣化など充実を図る考えである。

返ってくるのと、どちらを喜ぶのか。

市民福祉部長 そのことについては協議していないのでわからない。

その他の質問

・ヤンバルトサカヤスデに対する定額補助

護 施設の整備拡大は

市長／必要に応じて整備



塗木 弘幸 議員

塗木 鹿児島県は、日本一独居老人が多い。家族による介護力は大幅に低下している中、要介護者の7割強が自宅介護であり、家族の心身の負担は深刻なものがある。本市には介護施設への入居待機者が、特別養護老人ホーム756人、グループホーム136人、養護老人ホーム40人いる。介護施設の整備拡大を進める考えはないか。

市長 第5期介護保険事業計画を策定し、必要に応じて施設の整備を図る。



新設された民間の介護施設

児童福祉施設の方性を示せ

市長／保育所は民営化、児童館は存続

塗木 市立保育所の民間移管については、検討委員会の報告によると、事業計画と方向性が未決定

となつてゐるが期限を示せ。

市長 古殿保育所が25年度、星の子保育所が26年度、かつめ保育所が28年度を目標に進める。

塗木 直営で管理している2カ所の児童館は児童数も少ないが、統合については、行政改革推進会議で検討されたか。

福祉課長 行政改革の中で、児童館については、そのまま存続となつてゐるので議論はしてゐない。

再編する意義を示せ

市長／一市一団長制という本来の団をめざす

消防団



大園 秀己 議員

大園 本市の消防団を一市一団長制に向けて再編するというのが、過去の災害や火災出動においては、各地域に適合した現消防団方式でいいと思う。なぜ再編するのか、その意義を示せ。

市長 消防団再編は、3町合併協議の中で一市一



松ヶ浦港で消火訓練をする市民

団長制とすることを承認している。

大園 具体的な再編内容を見ると、顕娃地域は分団再編、川辺地域は機材を縮少する案になつてゐるが、予算的な試案はあるのか。また、地域の理解は得られてゐるのか。

総務課長 財政的な試算はない。消防団正副団長会議において統一に向けて結論が出てゐる。しかし、消防後援会との調整

協議もあり、合意に至つてゐない。

大園 今回の再編計画の一市一団長制には同意するが、川辺の機材を縮少するような計画には反対だ。

総務課長 各方面団で、みずから調整して具体的な案が出てから検討していく。

その他の質問

・新給食センターの食材納入

菊永 市民スポーツ大会は、体育大会・ふれあい球技大会・駅伝大会がある。今年度のふれあい球技大会は、一つの会場で実施されて良かったという声があるが、将来的に一つの会場で実施する考えはないか。

教育長 市民の健康増進と融和を図りながら一体感・連帯感を醸成して豊



菊永 忠行 議員

スポーツ大会

会場を統一する考えは

教育長／市民の声を活かす

菊永 市内の公共施設73カ所にAEDが設置されているが、各地域の校区

公民館にAED設置を 市長／条例公民館には 設置を検討

かで活力ある地域づくりを図るもので、市民の意見を大事にしながら、多くの方々が参加できる親しまれるスポーツ大会をめざし、軌道に乗るまでは試行錯誤しながらやっていきたい。



ひとつの地域で開催されたふれあい球技大会

公民館にAEDを設置する考えはないか。また、自治公民館へ設置補助する考えはないか。

市長 市内に20の条例公民館があり、地域住民の学習・交流の拠点施設として利用されていることから、市民の安全確保を推進するため設置の方向で検討する。また、268カ所の自治会については、設置した場合、管理の問題や費用などかかることから、設置補助制度については考えていない。

質 問

大 藺 秀 己 議員
平成20年12月議会

国際交流を民間に移管する考えは

市長

民間移管の方向で検討したい

昨年から国際交流組織化検討会が7回開催され、本年6月に南九州市国際交流協会が設立されました。

目的：本市の国際交流・協力を推進し、諸外国との相互理解と友好親善を深めるとともに、国際性豊かな人材の育成と多文化共生の地域づくりを行う。

追跡 あの質問・提言は どうなった?!



カンボジアの村に小学校を寄贈し、テープカットする川辺の前原さん

市民の声



市議会に望むこと

下野 恵子
上別府 下野 恵子

南九州市として3町合併して早3年近くになります。合併して、色々なことを感じています。

私の家は自動車整備工場を営んでいますが、お茶の価格低迷や大型店進出の影響で仕事が減少しつつあります。現在、商

工女性部活動の中で、小さなお店を元気にする勉強会や催物をやっていますが、市議会も女性部との意見交換会を開催していただけたらと思います。

私の家の前は県道石垣喜入線ですが、平成11年に拡張工事の測量があり、地区公民館で説明が

ありましたが、10年経っても未だ施工の見通しは立っていません。道幅が狭く、大型車との離合の時は必ず途中で止まって待っています。そこが私の店の前です。

それから折尾入口の交

差点はもつと危ないです。子どもたちの朝の通

学時には、喜入から猛スピードで車が左折しま

す。その横断歩道を子どもたちが渡らねばなら

ず、私たちが地域住民は子どもたちが事故に遭わな

いだろうかと心配しています。信号機の設置を願

います。

このように南九州市民

として、市議会に望むこ

とは沢山ありますが、現状を把握していただき、

少しずつ改善してほしい

と思います。

若者を見れるまち

川辺町 清水 市来 清次

合併後の市は、旧3町の良さを生かしながら融和を目ざし、新しいまちづくりに進進しています。

市民の意見・要望を実現すべく奮闘される議員や行政の方々、ご苦勞様です。「議会だより」の一般質問欄は身近な問題で興味深く見えています。

ところで、新市の理念は「自然豊かで創造と活力に満ち、くらしといのちが輝く」ところ、やすらぐまち」と聞きました。議会に要望です。

「地域に若者の集う場所・安らぐ場」の設置をして欲しいのです。

今の子どもたちは、少年団に、練習事に、塾にと大忙し。外で見かける子どもは皆無に近いです。

市内3高校の近く(市



街地)や各地区・校区公民館の近くで、地域民の目の届く所に集える場を作ってみたらということ。舗装をし、スケートボードやスリーストンスリ、足踏みスケートなどができる場を作る。遊具施設歓迎。また、近く(公民館内など)でパソコンや情報の交換を行える場を作る。主にリーダーとなり得る中高生が集う所が一番で、小さい子どもがついて来ればなおいい。

郷中教育の類似版を想定しながら、繋げる「ところ」の大事さを願う一人です。

“議会を傍聴してみませんか”

次の議会は**11月30日**開会予定

手続き簡単!! 本館2階で住所・氏名などを書くだけ



編集後記

今年の夏は暑かったが昨年も、その前の年も暑かった。実りの秋になり我が家の田んぼはお米も大豆も、よかふうだ。ありがたいことに、ここ2・3年台風が近よってこない。猛暑と関係があるのだろうか。

天災は忘れた頃に

やって来る

これまで何度も痛目目に遭い、泣かされた台風は来てほしくない。

とてつもない大型台風が日本列島を襲うシミュレーションもあるという。備えあれば憂いなし

(大蘭)

広報編集委員会

委員長 山崎 勝範
副委員長 山下 つきみ
委員 満留 秀昭
大蘭 秀己

菊永 忠行
加治佐民生